

さくら坂

医療法人社団厚仁会 秦野厚生病院 広報紙

病院の理念・基本方針が新しくなりました！



.....

ハイライト:

・病院の理念・基本方針が新しくなり、急性期と地域生活支援の2本柱がより明確になりました。(1面)

・デイケアの活動を広く知ってもらうために、地域の交流センターで作品展を開催しました。(2面)

・医事課の高橋課長に秦野厚生病院での30年を振り返って頂きました。(3面)

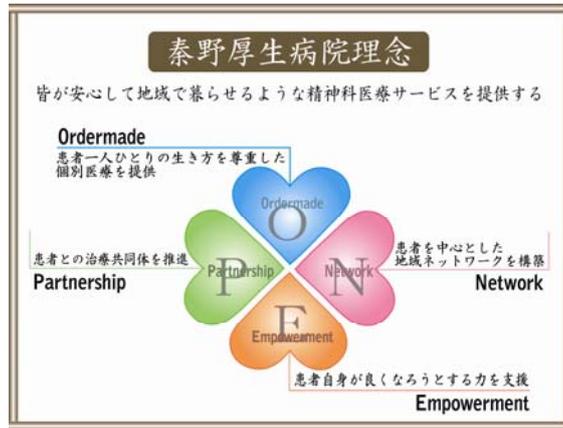
坂井喜郎院長が秦野厚生病院の院長に就任して3年目を迎えるにあたり、このたび病院の理念・方針を改定しました。(図)

今回の改定では病院を「患者様が健康的な生活を維持するための一つの手段」として位置づけ、あくまでも病院は地域生活を継続するための存在としたことが大きな特徴です。

外来通院や訪問看護、あるいは一時的な入院治療も地域生活の一環であり、軸足は常に病院外に置くことで、病院を中心にさせないという意思表示でもありません。

そして4つの方針では、患者様の個性や人生をベースにした治療計画を患者様と一緒に考え、その作業を通じて患者様自身が良くなろうとする力を支援し、患者様を中心とした様々な支援の輪(ネットワーク)を構築することをその頭文字を取って「OPEN」と表記しました。

私たちのできることは限られていますが、患者様を中心としたサポートは無限に広がり(OOPEN)、明るい希望が開けている(OOPEN)ことを、それぞれの気持ち(ハート)が寄り添って、幸せのクローバーで示しています。



敷地内が「全面禁煙」になりました

神奈川県では、平成22年4月1日から「受動喫煙防止条例」が施行され、病院などでは建物内での喫煙が禁止となりました。当院ではこれに先駆け、今年の1月1日から敷地内全面禁煙を実施しています。

坂井院長の「健康増進施設としての病院からはタバコを排除する」というリーダーシップのもとで、昨年(2010年)から毎月2日、12日、22日を「スワンデー(吸わん)」として取り組みを開始するとともに、デイケアのプログラムで禁煙教育などを取り入れるなど取り組んできました。

そして年が明けてからは敷地内にあった2ヶ所の喫煙場所と病棟内の喫

煙室を撤去して本格的に禁煙となりました。

現状では外出して喫煙してくる患者様や、休憩時にマイカーに駆け込む職員の姿もまだ見られており、まだまだこれからですが、更に取り組んでいきたいと思えます。

.....

目次:

デイケアの活動	2
外来一覧	2
30年を振り返る	3
平成21年度 集計	3
医療安全委員会	4



デイケア作品展

当院デイケアでは、リハビリの一環として、工芸・手芸・書道・絵画等の創作活動を主に行っています。

今回は、それらの作品を「東海大学サテライトオフィス地域交流センター」で4月19日(月)～4月22日(木)の4日間展示して頂きました。

東海大学サテライトオフィス地域交流センターは、東海大学と地域社会を結ぶ情報交流の場として、学園情報の発信をはじめ、地域住民とのさまざまなふれあいを通じて、地域と連携し、ともに発展するための役割を担うことを目的に東海大学駅前に設置され、様々なイベントが行われています。

作品展の開催期間中に延べ231名の方々に来場して頂き、デイケアメンバーにとっては大きな励みになりました。

今後もこのような地域活動に参加し、デイケアの地域参加を促進していこうと考えています。



院内PHS

遅ればせながら…

当院ではこれまで職員の呼び出しを「ポケベル」で行ってききましたが、この春から「PHS」に切り替わりました。ポケベルを導入した頃には世間一般ではバブルが崩壊し、ポケベルから携帯電話に切り替わってきた頃でしたが、多くの病院ではまだまだポケベルを使っているところが多かったように思います。

それから15年以上経ち、NTTからは「もう修理ができなくなります」と言われるようになり、やっと

導入することになりました。まだまだ扱いに慣れておらず、呼び出し音に必要以上に驚いたり、操作を誤って切ってしまったりしていますが、これで連絡がスムーズに行われるようになり、サービスの向上につながるようにしていきたいと思います。



外 来

外来担当医師

月	火	水	木	金	土
櫻井	坂井	鳥居	石川	内出	坂井
小泉 (内科)	石川	田沼	櫻井	朝倉	石原 (専門外来)



窓口を大きくしました



病院を訪れる患者様は、緊張や不安な気持ちでいっぱいです。そういった患者様の、不安を少しでもやわらげるような思いやり・真心をこめた対応をこれからも心がけていきたいと思ひます。

お 知 ら せ

- 外来予約の変更 : 9:10～17:00の間でお願いいたします。
- 内科外来について : 現在は初診はお受けしておりませんのでご了承願ひます。
- 5階病棟の公衆電話 : 電話機の交換工事に伴い、外部から公衆電話に直接電話をかけることができなくなっており、皆様にはご不便をおかけしております。現在対応策を検討中ですので、今しばらくお待ち頂きますようお願いいたします。

30年を振り返る

この春に満60歳の誕生日を迎える医事課の高橋勝男課長にお話を伺いました。

(以下、江：インタビュー江原 高：高橋医事課長)

江：60歳のお誕生日おめでとうございます。

医事課長が秦野厚生病院に入職されたのが、昭和52年と言うことですから、今年で33年になりますが、今のお気持ちは？

高：振り返れば、短く感じた33年間でした。

江：入職された頃とは景色もずいぶん変わったと思いますが、何が一番変わったと思いますか？

高：一番は病院の建物もその中身（急性期病院としても大きく変わったこと、また駅も駅名も駅前広場も変わり町全体が変わりました。

江：今まで勤めてこられて、大変だった事は？

また嬉しかったことは何ですか？

高：現在の病棟を建てる為の準備期間と出来上がっての病棟移動が大変でした。それだけに全てが終わっ

た時は嬉しく思いました。

また、昼間勤め、夜間の臨床検査技師専門学校へ通わせていただき、無事資格を取れた時も大変でしたが、良い結果で嬉しく思いました。

江：課長は、調理師の免許をお持ちとか？

得意料理は何ですか？

高：今は作る事もしませんので、得意となるものは特に有りませんが、少し自信があるのは炒飯です。

江：課長にとっての秦野厚生病院とは？

高：人生の半分以上を秦野厚生病院と共に歩んできましたので、人生そのものだと思います。



新入職員、よろしくお願いたします



看護師 鈴木 綾子



医師 櫻井 善啓



ケアワーカー 菊池 貴裕

集計

	平成20年度	平成21年度
年間入院数	312 名	298 名
年間退院数	347 名	296 名
平均在院日数（全体）	154.9 日	176.4 日
平均在院日数（急性期治療病棟）	89.3 日	96.5 日
平均在院日数（認知症病棟）	181.6 日	250.1 日
1日平均外来患者数（往診、デイケア除く）	61.8 人	58.1 人
月平均初診患者数（外来）	54 人	54.9 人
年間 面会件数	9886 件	9272 件

医療法人社団厚仁会 秦野厚生病院

(精神科・心療内科・内科)

〒257-0003

神奈川県秦野市南矢名2-12-1

Tel. 0463-77-1108

Fax 0463-77-4916

ホームページもご覧ください。
<http://www.hatanokousei.jp/>

◆秦野厚生病院理念◆

皆が安心して地域で暮らせるような精神科医療サービスを提供する

◆個人情報保護方針◆

当院では、個人情報の取扱いについて次のように宣言いたします。

1. 個人情報に関する法令・規範の遵守
2. 個人情報保護施策の強化
3. 個人情報保護に関する意思統一の徹底
4. 個人情報保護活動を継続的に改善・推進

委員会だより

(第2回)

「感染対策委員会」

病院には多くの方が入院されており、かつ体力や免疫力が低下しているために、普段なら問題にならないようなことでも、時には「集団感染」につながる恐れがあります。

感染対策委員会では、各病棟に発熱した患者様が何人いるのか、その原因は何か、を常に監視して対策を講じています。

当院で多く見られる感染症は、肺炎です。それも「誤嚥性肺炎」というもので、飲み込み(嚥下)機能が低下した高齢者にみられ、本来なら食道から胃に流れていくべき飲食物(唾液も含む)が、気管に入ったり、寝ている間に喉に逆流した胃液を知らずに気管に吸い込んでしまったときに、一緒に細菌が肺に入り込むことが原因で発生する肺炎です。

委員会では誤嚥性肺炎の予防のために口腔ケア徹底や嚥下機能を回復させるための「口腔体操」の推進をしております。

また、集団感染につながりやすいインフルエンザに対しては、予防接種の推進や地域や院内の発生状況の把握などにも努めて、発生・拡大の防止に取り組んでいます。

平成21年度はインフルエンザの発生が1名だけで、その後に拡大することはありませんでした。しかし、これまでの「季節性インフルエンザ」だけでなく、昨年度は「新型インフルエンザ」が全世界で猛威をふるったために、これからは季節に関係なく、1年中インフルエンザの監視を続けなければなりません。

感染対策委員会には看護師のみならず、薬剤師や栄養士も加わっており、様々な視点から感染の防止に取り組んでいます。



編集後記

昨年度は新型インフルエンザに振り回され、マスクが不足していたかと思うと一転して多量の在庫を抱えることになったり、ワクチンも納品されなかったのに結局は廃棄処分になってしまいう有様。日本人の【悲しい性】かもしれませんが、マスコミに煽られ過剰反応して憔悴するということだけは繰り返したくないですね。